

最新の大規模オフィスビル同等のスペックを有する中規模ハイグレードオフィスビル「BIZCORE」シリーズの第3弾「BIZCORE 築地」が、神保町エリア、赤坂エリアに次いで築地エリアに誕生。貸室約200坪の整形無柱空間を実現し、共用部に1階エントランス、屋上には庭園を配置しています。貸室の照明はLEDシステム天井器具600mm角グリッドタイプを採用し、調光センサーを使用して無駄なく最適な明るさを確保しています。

日鉄興和不動産は、港区赤坂に本社を置く総合デベロッパーです。ビル事業と住宅事業を中心に事業を展開しています。ビル事業では、港区・中央区・千代田区を中心に大規模都市開発「インターシティ」、中規模ハイグレードオフィスビル「BIZCORE」を代表とするビルの開発・賃貸を行っています。住宅事業では、分譲マンションの「LIVIO」、外国人向け高級賃貸マンション「HOMAT」をシリーズ展開しています。



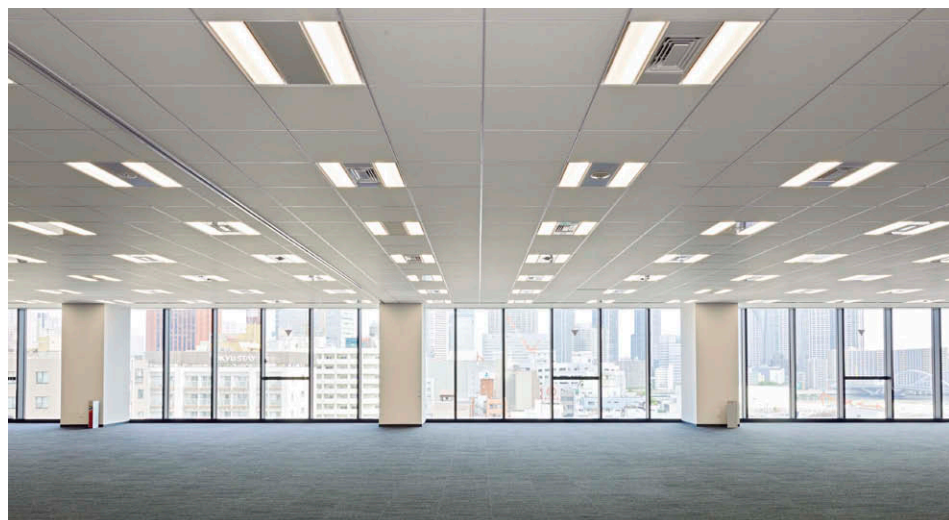
【物件概要】

所在地：東京都中央区築地四丁目6番4号
 延床面積：6,757.73㎡
 基準階貸室面積：661.41㎡
 構造・規模：鉄骨造（一部RC造）、地上8階地下1階
 施主：日鉄興和不動産(株)
 設計・監理：戸田建設(株)一級建築士事務所
 施工：戸田建設(株)東京支店
 竣工：2019年7月

優れた省エネ性能と建築設備等に高い適応性を発揮する、LEDシステム天井器具グリッドタイプ+調光センサーを採用。

広く開放的な整形無柱空間の貸室の照明は、オフィス入居者のレイアウト変更にもフレキシブルに対応し、省エネ性にも配慮しLEDシステム天井器具600mm角グリッドタイプを採用。調光センサーを区画毎に設置し、あらかじめ設定した照度750ルクスを維持しながら、LED器具と調光センサーとの連動によりさらなる消費電力の削減を図っています。照明器具には、眩しさ感を大幅に軽減する特殊加工の下面カバーが装備されており、快適な執務空間を提供すると共に、器具の演色評価数はRa83のため、人の顔やPC画像の色合いも鮮明に映ります。

エントランスホールは、サモアSC（御影石）を素材とした落ち着いた空間としています。照明はLEDダウンライトを採用して意匠性に配慮し、周囲の折り上げ天井はLEDライン器具による柔らかな間接光で人々を迎え入れる温かな空間作りとしています。屋上庭園は、憩いの場として随所にソファやテーブルを配置。照明は、LEDスポットライトやLEDガーデンライトを使用し、器具の存在を意識させずに植栽を効果的にライトアップしています。



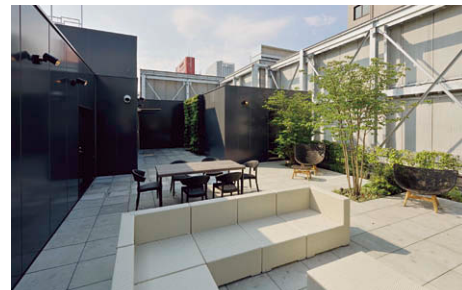
LEDシステム天井器具600mm角グリッドタイプ(カバーシリーズ)③を採用した基準階フロア。



グリッドタイプの器具③に組み込まれた各種の設備機器。



風除室から望むエントランスホールの照明①②



照明器具の存在感を抑えた屋上庭園の照明④⑤

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
室内	① LEDユニット交換形ダウンライト	LEKD153013L-LS9	433	消費電力：10.6W
		LEKD103015LY-LD9	84	消費電力：8.3W
	② LED屋内用ライン器具	LEDL-06501L-LD9	15	消費電力：15.5W
		LEDL-12501L-LD9	12	消費電力：28.5W
	③ LEDシステム天井器具グリッドタイプ(カバーシリーズ)	LERC-64410W-LD9	1302	消費電力：30.7W
屋上庭園	④ LED一体形スパイク式スポットライト	LEDG87908L(K)-LS	10	消費電力：7.8W
		⑤ LEDガーデンライト全周ルーバー付	EFX-12502K	8